

事業名称	ぐるりお譲り広場・地域交流の輪
団体名・代表者	ぐるりお譲り広場・地域交流の輪 会長 山下 美保子
協働の相手方	姫路市高齢者政策課

目的	十分に使用可能な衣類および雑貨類の交換会を実施するとともに、地域交流の場として健康麻雀の仲間づくりを目的としたイベントを開催する。これにより地域住民同士の交流促進とコミュニティの活性化を図るとともにリユースの推進によるごみ削減への意識向上および環境負荷の軽減を目的とする。
内容	まだ使用可能な洋服、制服、雑貨類を必要とする方へ引き継ぐための場所をイベントにて実行しました。 そして健康麻雀を通じて地域交流促進およびコミュニティ形成を目的とした場づくりを行いました。
事業経過	1年間の取り組みを通じて多くの方々に本活動を周知することができ環境への配慮や資源の有効活用に対する関心を持っていただくことができました。交流の場づくりと健康促進を目的として取り組んだ健康麻雀も現在では30名のメンバーが参加する会になりました。
事業の効果	本事業は年間4回イベントとして継続的に実施してきた結果、衣類および雑貨類のリユースが着実に定着し物品の入れ替わりが目に見える形で確認されています。これにより参加者間での不用品の有効活用が促進されゴミ削減への意識向上につながっています。そして香寺公民館にて月に2回から4回の頻度で健康麻雀の定期開催が実現出来ました。
今後の展望	本事業を単発のイベントにとどめることなく、今後は衣類、雑貨のリユースや地域交流活動を通じて地域住民が日常的に訪れることの出来る常設の交流拠点の設置を目指す。また行政および関係団体と連携しながら持続可能な地域づくりとゴミ削減を推進するモデル事業として発展させていく。

【実施団体の事業総括・感想等】

イベント開催をきっかけに地域住民、高齢者を中心とした外出機会の増加、交流促進、孤立防止といった社会的効果が見られました。健康麻雀については参加者より開催日数の増加を希望する声が継続的に寄せられています。ぐるりお譲り広場・地域交流の輪が一層期待されていると感じ、嬉しく思います。

事業を行ってゆく中で相談・アドバイスを受けられる場所がある事がとても心強かったです。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

健康麻雀は、脳の活性化や手先の訓練を通じた認知機能の維持、孤独感の解消に大きな効果があるとされています。本事業の参加者からは、事業終了後も定期的な健康麻雀の開催を望む声が寄せられており、高齢者の外出機会の創出において大きな成果があったものと考えています。

介護予防の観点から、高齢者にとって身近な通いの場が確保されることは非常に重要であり、本市の高齢者施策においても今後の課題であると認識していますが、行政だけでは解決できない側面もあるため、このような取組が今後も継続されることを期待しています。